



Cisco Vision Director ソフトウェア、言語パック、およびフォントのアップグレード

このモジュールでは、Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェア マネージャを使用した次の操作について説明します。

- サポートされているアップグレードパスで、Cisco Vision Director(リリース 5.0 以降)をすでに実行している既存サーバを以降のリリースにアップグレードします。
- 言語パックおよびフォントをインストールします。

このモジュールでは、次のトピックについて取り上げます。

- [ベストプラクティス\(25 ページ \)](#)
- [前提条件\(26 ページ \)](#)
- [ソフトウェア マネージャを使用した既存ソフトウェアの更新\(27 ページ \)](#)
- [アップグレード作業\(27 ページ \)](#)
- [言語パックのインストール\(31 ページ \)](#)
- [フォントのインストール\(32 ページ \)](#)
- [次の作業\(33 ページ \)](#)

ベストプラクティス

注意:アップグレード前に RAID 設定を変更しないでください。

既存の Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバのアップグレードを開始する前に、次のベスト プラクティスを考慮してください。

- スケジュールされたイベントの前にアップグレードを完了および確認して予期しない問題を解決する時間が十分にある場合は、サーバでアップグレードを実行するのに適したダウン タイムを選択します。
- ソフトウェア リリースのハードウェアおよびソフトウェア要件、変更、重要事項、および警告の最新情報については、『Release Notes for [Cisco Vision Dynamic Signage Director Release 6.2](#)』を参照してください。
- Cisco Vision Director ソリューションをサポートする他のデバイスに必要なハードウェアおよびソフトウェアバージョンを確認します。必要に応じて、それらのデバイスをアップグレードします。たとえば、一般的に、DMP ハードウェアでは特定のファームウェア バージョンのみがサポートされます。または、Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアがサポートする追加機能の提供には、新しいファームウェア バージョンが必要です。

前提条件

- プライマリ サーバとセカンダリ サーバのバックアップおよび復元を実行します。
 - 現在アクティブなプライマリ サーバのバックアップを実行します。
 - スタンバイのセカンダリ サーバでバックアップ データを復元します。

注:復元を実行するには、セカンダリ サーバで config サービスを実行します。

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバでのバックアップおよび復元の詳細については、『[Cisco Vision Administration Guide: Dynamic Signage Director](#)』[英語]の「[Backing Up and Restoring Cisco Vision Dynamic Signage Director Servers](#)」[英語] モジュールを参照してください。

- セカンダリ サーバをプライマリに格上げします。

セカンダリ サーバのプライマリへの格上げの詳細については、『[Cisco Vision Administration Guide: Dynamic Signage Director](#)』の「[Configuring Failover Between Redundant Cisco Vision Dynamic Signage Director Servers](#)」モジュールを参照してください。
- 格上げされたセカンダリ サーバにアクセスして、アップグレードを実行します。
- Linux シェルが誤って閉じられた場合やネットワークがドロップした場合に、中断したインストール プロセスからリカバリすることは困難です。アップグレード中にセッションが中断してもアップグレードの完了が妨げられないように、サーバ コンソール接続方式の使用を強く推奨します。また、Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバに直接接続されているモニタおよびキーボードを使用して、Web ブラウザ インターフェイスにログインすることもできます。

前提条件

サーバをアップグレードする前に、次の要件を満たしていることを確認します。

- サーバで Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース 6.1.0-608 (SP3)以降を実行している。
- システムをリリース 6.1 からアップグレードする準備が整っている。[リリース 6.1 システムをリリース 6.2 にアップグレードする準備 \(26 ページ\)](#)を参照してください。
- ISO アップグレード イメージをアップロードするサーバの IP アドレスがある。この情報を URL の一部として使用して、ISO アップロード ユーティリティにアクセスします。
- Cisco Vision Dynamic Signage Director についてサポートされているブラウザ バージョンがある。サポートされている最新のブラウザの詳細については、『[Cisco Vision Content Planning and Specifications Guide, Release 6.2.](#)』の「[Rendered Versions and Support](#)」を参照してください。

リリース 6.1 システムをリリース 6.2 にアップグレードする準備

注:これらのアップグレード手順については、このマニュアルの以前のリリース(『[Cisco Vision Software and Installation Upgrade Guide: Dynamic Signage Director, Release 6.1](#)』)を参照してください。

次の作業

- システムを Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース 6.2 にアップグレードします。
- BAT を使用して、交換用 DMP を元の DMP 4310G ロケーションに関連付けます。

ソフトウェア マネージャを使用した既存ソフトウェアの更新

ソフトウェア マネージャを使用した既存ソフトウェアの更新

Cisco Vision Dynamic Signage Director の ISO アップグレード手順には、次の作業含まれています。

1. Cisco.com のソフトウェア ダウンロード サイトから、ISO サービス パックまたはアップグレード ファイルをダウンロードします。
2. ソフトウェア マネージャを使用して、ラップトップから Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバに ISO ファイルをアップロードします。
3. ソフトウェア マネージャのインストール機能を使用して、ISO イメージをインストールします。

ISO アップグレード ファイル

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバに複数の ISO アップグレード ファイルを保存できます。ファイルは、インストールするファイルを選択するソフトウェア マネージャの Web ブラウザ インターフェイスに、バージョン番号および ISO ファイル名とともに表示されます。

ディスク メンテナンス

ISO アップグレード ファイルの自動エージング機能はありませんが、ソフトウェア マネージャでファイルを直接削除できます。TUI を使用して ISO ファイルを削除します([Troubleshooting] > [Disk Monitoring] > [Delete Files] > [Clean upgrade ISO files])。

管理ダッシュボードにはディスク使用率のゲージがあります。または、TUI を使用してファイル システム使用率を確認できます。

注:現在のシステムに言語パックをインストールしている場合にディスク容量を維持するには、アップグレードする前にソフトウェア マネージャを使用して言語ファイルを削除します。これらを削除しなくても、システムに問題はありません。ただし、アップグレード後は削除する言語ファイルがソフトウェア マネージャに表示されず、ストレージに残ったままになります。

アップグレード作業

重要:6.2 のインストール(フル ISO)イメージは cisco.com で公開されていません。リリース 6.2 のインストール イメージを取得するには、cvupgrades@cisco.com に電子メールを送信して cisco.com のユーザ ID とアップグレードするサイトをお知らせください。

重要:続行方法の詳しい手順については、いったん手を止めて**必須:リリース 6.1 からリリース 6.2 へのデータの移行(16 ページ)**に進んでください。そのプロセスは、Cisco Vision Director リリース 6.2 ソフトウェアのインストールとアップグレードを行うための以下のプロセスよりも優先されます。

重要:6.2 リリースでは、一連の必須移行手順の完了後に [Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバの再起動\(31 ページ\)](#)に進みます。

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバをアップグレードするには、次の作業を実行します。

- [Cisco.com からの ISO アップグレード ファイルのダウンロード\(28 ページ\)](#) (必須)
- [Cisco Vision Director サーバでの ISO アップグレード ファイルのアップロードおよびインストール\(29 ページ\)](#) (必須)
- [Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバの再起動\(31 ページ\)](#) (必須)
- [言語パックのインストール\(31 ページ\)](#) (適宜)
- [フォントのインストール\(32 ページ\)](#) (適宜)

Cisco.com からの ISO アップグレード ファイルのダウンロード

重要: リリース 6.2 の場合は、アップグレードはありません。ISO の完全なインストールを実行する必要があります。インストール プロセスについては、**必須: リリース 6.1 からリリース 6.2 へのデータの移行 (16 ページ)**に戻って参照してください。

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバにインストールするためにアクセスできる場所(ラップトップ コンピュータ など)にアップグレード ファイルをダウンロードします。

ISO アップグレード ファイルをダウンロードする手順は次のとおりです。

1. Cisco Vision Director ソフトウェアのダウンロード サイトに移動します。

注: このサイト ページには、[Download Software] > [Cisco StadiumVision Director] をクリックして [Cisco StadiumVision Director](#) の製品サポート ページからアクセスできます。

2. ISO アップグレード ファイルまたはサービス パック ファイル(使用できる場合)と、オプションのコンパニオン sha512checksum ファイルを選択してダウンロードします。

表 1 に、ISO アップグレードに使用されるファイル名の表記法を示します。

注: SV-DIRECTOR 用の ISO を選択してください。

重要: リリース 6.2.0-579 では、ここで使用可能な ISO アップグレード ファイルはありません。

表 1 ISO アップグレード ファイル名の表記法

ファイル名の表記法 ¹
■ SV-DIRECTOR-6.2.0-579.x86_64
■ SV-DIRECTOR-UPGRADE-6.2.0-579.x86_64.iso.filenameesum
■ SV-DIRECTOR-UPGRADE-6.2.0-579.x86_64.iso.filenameeSHAsum

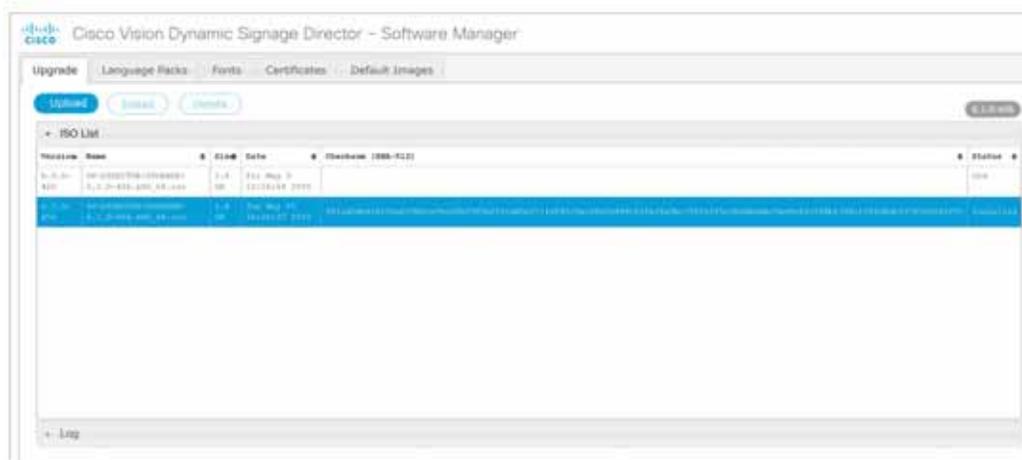
1. 「579」は、ファイルのイメージのビルド番号を表します。

次のいずれかの方法を使用して、ファイルをダウンロードします。

- 両方のファイルを一度にダウンロードします。各ファイルを選択して、[Add to Cart] をクリックします。ダウンロード ページ上部で、[Download Cart (2 items)] リンクをクリックします。
 - 各ファイルを個別にダウンロードします。各ファイルのファイル選択ボックスの [Download Now] ボタンをクリックします。
3. (任意)ダウンロードからアップグレード ファイルの整合性を確認するには、**ソフトウェア マネージャ** の UI を使用して、.iso ファイルでチェックサムを確認します。

SHA512 チェックサムは、システムによって計算されて**ソフトウェア マネージャ** UI に表示されます。UI に表示される内容とダウンロードされた SHA512 チェックサムを比較します。値は一致している必要があります。一致していない場合は、ダウンロードを再試行します。

アップグレード作業



Cisco Vision Director サーバでの ISO アップグレード ファイルのアップロードおよびインストール

Cisco.com から ISO アップグレード ファイルをダウンロードしたら、**ソフトウェア マネージャ**を使用してそのファイルを Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバにアップロードし、アップグレード イメージをインストールします。

前提条件

ファイルをアップロードするサーバの IP アドレスを確認します。Cisco Vision Dynamic Signage Director でサポートされているブラウザ バージョンを使用します。

タスク

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバで ISO アップグレード ファイルをアップロードおよびインストールする手順は次のとおりです。

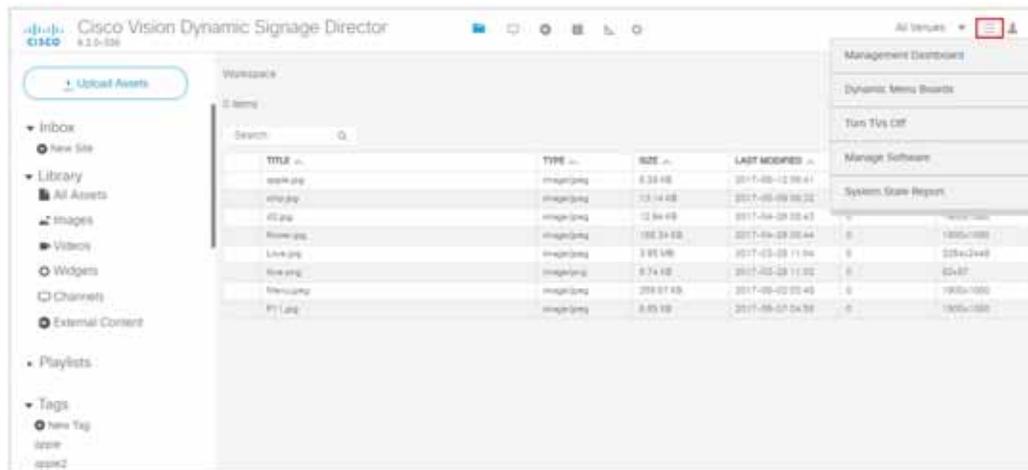
1. 管理者として Cisco Vision Dynamic Signage Director にログインします。
2. ブラウザで次の URL にアクセスします。

`http://x.x.x.x`

`x.x.x.x` は、アップグレード ソフトウェアをアップロードするサーバの IP アドレスに置き換えます。

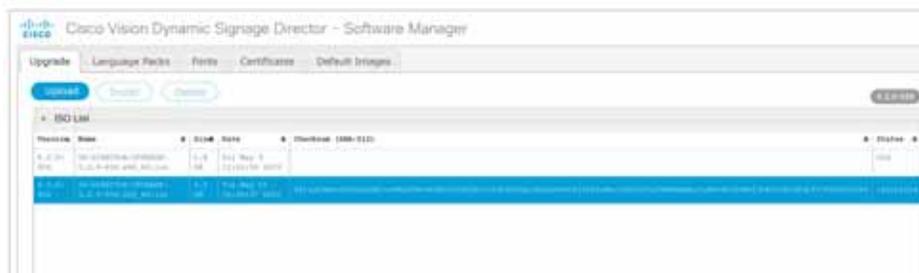
3. [More] > [Manage Software] をクリックします。

アップグレード作業



- [Upgrade] タブから、[Upload] をクリックします(図 1(30 ページ))。

図 1 ISO ファイルの選択およびアップロード



- Cisco.com からダウンロードした ISO アップグレード ファイルの場所に移動します。アップロードするファイルを選択して、[Open] をクリックします。ファイルがサーバに送信されます。

ISO のアップロードが完了すると、次のいずれかの状態になります。

- イメージが正常に確認およびアップロードされた場合は、ISO イメージがアップロードされたことを示すメッセージが表示されます。
- イメージのアップロードに失敗しました。アップロードを再試行します。

注意: アップロードには数分かかることがあります。アップロード プロセスの実行中は、ソフトウェア マネージャのページを更新またはリロードしないでください。中断すると、アップロード中の ISO イメージが破損します。

- [Install] をクリックします。

注: 正常にアップロードされると、新しくアップロードしたアップグレード ISO ファイルのエントリが表示されます。表示されたチェックサムがシスコのダウンロード サイトのチェックサムと一致していることを確認します。

- インストール プロセスが始まり、ステータス メッセージが表示されます。
- インストールが完了すると、Cisco Vision Dynamic Signage Director サービスが再起動されます。

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバの再起動

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバをリポートする手順は次のとおりです。

1. インストーラとして TUI にログインします。TUI のメイン メニューが表示されます。
2. [Cisco Vision Server Administration] メニューに移動します。
3. [Reboot] を選択します。
4. 確認プロンプトで、**Y** を押して再起動プロセスを開始します。

言語パックのインストール

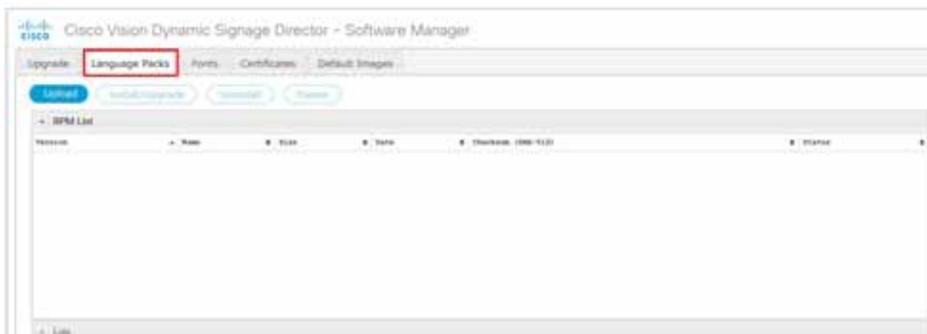
注: 言語パックは、リリース固有です。6.2 用の言語パックが利用可能になったら、関連する言語パックをアップロードしてインストールします。必要な 6.2 リリースのインストールまたはアップグレード後に、リリース 6.2 の言語パックをインストールします。

言語パックを個別にインストールすることで、サポートする必要がある特定の言語のみをアップロードおよびインストールします。Cisco Vision Dynamic Signage Director を使用して言語パックのアップロードおよびインストールを実行します。

言語パックをインストールする手順は次のとおりです。

1. Cisco.com から目的の言語パックをダウンロードします。
2. 管理者として Cisco Vision Dynamic Signage Director にログインします。
3. [More] > [Manage Software] に移動します。
4. ソフトウェア マネージャ画面から、[Language Packs] をクリックします([図 2 \(31 ページ\)](#))。

図 2 [Language Packs] タブ



5. [Upload] をクリックします。
6. [File Upload] ダイアログ ボックスで、ダウンロードした言語パック RPM ファイルに移動して、[Open] をクリックします。言語パックがサーバに送信されます。
7. [Install/Upgrade] をクリックして、言語パックをインストールします。

注: セカンダリ Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバを使用している場合は、プライマリ サーバとセカンダリサーバの両方に言語パックをインストールしてください。

8. デジタル メディア プレーヤーにロケールを転送するには、次の手順を実行します。
 - a. [More] > [Management Dashboard] > [DMP and TV Controls] > [DMP Install] > [Restore Default Settings] に移動します。

フォントのインストール

- b. [Select Devices] パネルで、デジタル メディア プレーヤーを選択します。
 - c. コマンドを実行するには、パネルの左下にある [play (>)] ボタンをクリックします。
9. コンテンツをデジタル メディア プレーヤーにステージングします。

詳細については、『[Cisco Vision Director Operations Guide](#)』の「Staging Content to the Media Player」トピックを参照してください。

フォントのインストール

注: 次のガイドラインに従って、ウィジェット ツールで使用する新しいフォントをシステムにインストールします。これらのフォントは、外部の HTML ページには使用されません。このセクションは、次のトピックで構成されています。

- [フォントのインストールに関するガイドライン\(32 ページ\)](#)
- [手順 32 ページ](#)

フォントのインストールに関するガイドライン

注: Cisco StadiumVision Director リリース 4.1 以降では、メディア プレーヤー ファームウェアに unifont.ttf フォントが組み込まれています。つまり、CSS で明示的にフォントを参照しない外部の HTML ページに対するフォールバック フォントとして、このフォントを使用できます。

フォントをインストールする前に、次のガイドラインを考慮してください。

- メディア プレーヤーでシステム メモリを節約するには、最小セットの必須文字があるフォントをインストールします。
- 中国語のような(より多くの字形を含む)アジア言語には、より多くのメモリが必要です。
- フォールバック フォントは Arial です。これは、ウィジェットが使用できないフォントを参照している場合に、デフォルトフォントとして使用されます。
- サポートされるのは、True Type フォント(.ttf)と OpenType フォント(.otf)のみです。

手順

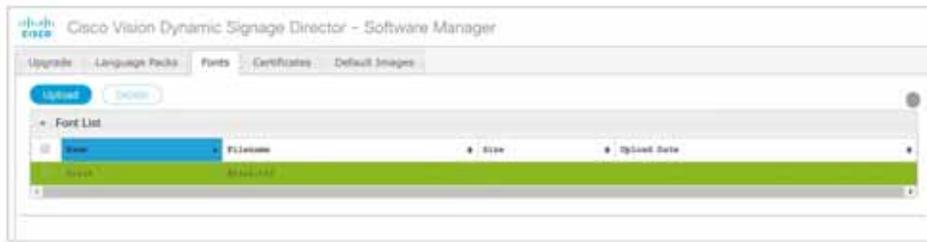
フォントをインストールする手順は次のとおりです。

1. 目的のフォントを取得します。

注: フォントは TrueType(.ttf)または OpenType(.otf)である必要があります。
2. 管理者として Cisco Vision Dynamic Signage Director にログインします。
3. [More] > [Manage Software] に移動します。
4. ソフトウェア マネージャの画面で [Fonts] をクリックします( [33 ページ](#))。

次の作業

図 3 [Fonts] タブ



5. [Upload] をクリックします。
6. [Font Upload] ダイアログ ボックスで、次の手順を実行します。
 - a. [Browse] をクリックします。
 - b. フォント ファイルの場所に移動して、[Open] をクリックします。
 - c. [Upload] をクリックします。
7. コンテンツをメディア プレーヤーにステージングします。

詳細については、『[Cisco Vision Director Operations Guide](#)』の「Staging Content to the Media Player」トピックを参照してください。

次の作業

- [アップグレードの確認 \(35 ページ\)](#)の手順に従って、アップグレード プロセスが正常に完了したことを確認します。
- [付録 A: アップグレード後チェックリスト \(49 ページ\)](#)を使用して、必要な確認手順を実行します。
- DMP 証明書をインポートします。『[Cisco Vision Administration Guide: Release 6.2](#)』または『[Release Notes for Cisco Vision Dynamic Signage Director, Release 6.2](#)』の「Importing Certificates on the DMP」を参照してください。

次の作業